

# 平成 29 年度事業報告

## 世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくり事業

### A. 国際化の推進に関する事業

#### 1) 国際理解講座

##### (1) 青少年国際理解講座

県内の子供たち等に様々な国の文化に触れる機会を提供することによって国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを目的とし、県内在住の J E T 青年や留学生等を講師に、参加体験型の国際交流プログラムを次のとおり実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
平成 29 年 7 月 27 日 (木)	学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！ (中国、イタリア、スペイン、イギリスの 文化紹介/小学生対象) (於 長崎市)	30

##### (2) 地域住民国際理解講座

他団体との連携により、次のとおり国際交流・国際協力に関する講座とイベントを実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
平成 29 年 8 月 17 日 (木)	国際理解講座「世界を知ろう！感じよう！ 夏休み子どもまつり」(於 諫早市)	100
平成 30 年 1 月 13 日 (土) ～14 日 (日)	カレンダー市 2018～あなたもできる国際協 力～ (於 長崎市)	256
平成 30 年 1 月 13 日 (土)	フェアトレードマーケット～買い物でできる 国際協力～ (於 長崎市)	230
平成 30 年 2 月 28 日 (水)	国際理解講座「長崎県国際交流員による出 身国 (米国) 紹介」(於 長崎市)	12

#### 2) 語学講座

平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までの毎週水曜日 16:00 から 17:00 に、出島交流会館 1 階の交流フロアで、アメリカ・中国・韓国出身の長崎県国際交流員による (交代制) 「C I R (国際交流員) と話そう！」を実施し、163 名 (アメリカ 94 名、中国 25 名、韓国 44 名) の参加者があった。

### 3) 国際交流事業

#### (1) 日中「孫文・梅屋庄吉」塾 2017 (長崎県国際課委託事業)

趣 旨：日中両国の大学生等が、中国革命の父・孫文と長崎出身の実業家・梅屋庄吉との国境を越えた厚い友情や長崎県と中国との交流の歴史を学び、今後の日中交流のあり方等について意見交換を行うことを通じて相互理解を深め、今後の長崎県と中国との交流の懸け橋となる人材を育成するとともに、日中交流のさらなる発展につなげる。

日 程：2017年(平成29年)8月18日(金)～8月25日(金)〔7泊8日〕

場 所：長崎県長崎市、雲仙市及び南島原市ほか

参 加 者：34名(長崎県内の大学生15名、中国国内の大学生19名)

▽長崎県側参加者の内訳

長崎大学7名、長崎県立大学6名、長崎外国語大学2名

▽中国側参加者の内訳

福建師範大学(福建省)5名、閩江(ミンコウ)学院(福建省)5名、上海財経大学(上海市)3名、上海電力学院(上海市)1名、中南民族大学(湖北省)5名

使用言語：日本語

内 容：○孫文と梅屋庄吉の友情に関する講演会

講師 日比谷松本楼代表取締役社長

小坂 文乃 氏

※小坂文乃氏は梅屋庄吉の曾孫

○グループ討議・発表・全体討議

○長崎と中国との歴史文化視察、小浜散策、雲仙視察

○民泊体験・農林漁業体験、文化体験

○塾生OBからの講話及び塾生・OB長崎交流会

#### (2) 日韓未来塾 2017 (長崎県国際課委託事業)

趣 旨：日韓両国の若者が、お互いの国についての理解を深めるとともに、日韓交流の方策について討議し、企画・立案することを通じて、長崎県との交流を担う青少年を育成し、今後の交流の促進につなげる。

日 程：2017年(平成29年)8月18日(金)～8月25日(金)〔7泊8日〕

※韓国側参加者は、8月20日(日)からの参加〔5泊6日〕

場 所：韓国ソウル特別市、韓国釜山広域市、長崎県対馬市及び長崎市

参 加 者：40名(長崎県内の大学生20名、韓国国内の大学生20名)

▽長崎県側参加者の内訳

長崎大学7名、長崎県立大学6名、長崎純心大学2名、長崎外国語大学5名

▽韓国側参加者の内訳

釜慶大学(釜山広域市)8名、新羅大学(釜山広域市)

1名、東亜大学（釜山広域市）1名、東新大学（全羅南道）2名、慶南大学（慶尚南道）1名、昌原大学（慶尚南道）1名、済州大学（済州特別自治道）2名、仁徳大学（ソウル特別市）2名、誠信女子大学（ソウル特別市）1名、新丘大学（京畿道）1名

※釜山広域市は、長崎県との友好交流協定締結都市。

※釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道は、「日韓海峡沿岸県市道交流知事会議」の枠組みによる友好交流都市。（全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道からは今回初めて参加いただいたもの。）

使用言語：日本語

内 容：○長崎県ソウル事務所の活動と韓国に関する特別講義

長崎県ソウル事務所長

鈴木 史朗 氏

○韓国ソウルに関する特別講義

ソウル産業振興院創業育成チーム責任マネージャー

林 在奎（イム・ジェギユ） 氏

○朝鮮通信使に関する特別講義

韓国釜山大学人文学部国語国文学科教授

韓 泰文（ハン・テムン）氏

○釜山に関する特別講義

韓国釜慶大学人文社会科学部史学科教授

朴 花珍（パク・ファジン） 氏

○対馬に関する特別講義

写真家／元長崎県対馬支庁長

仁位 孝雄 氏

○グループ討議・発表・全体討議

○日韓文化体験

○日韓交流ゆかりの地及びソウルの視察

○塾生・OBからの講話及び塾生・OB対馬交流会

### （3）日中韓トライアングル交流会 2017（長崎県国際課委託事業）

趣 旨：日中「孫文・梅屋庄吉」塾 2017 と日韓未来塾 2017 の開催に合わせて、両塾に参加した長崎県・中国・韓国の青少年が、日中韓の交流に関する講義の聴講やグループ討議、県内視察等を通じて、さらなる相互理解を深めるとともに今後の交流拡大を図る。

日 程：2017年（平成29年）8月24日（木）

場 所：長崎県長崎市

参加者：74名（長崎県内の大学生 35名、中国国内の大学生 19名、韓国国内の大学生 20名）

▽長崎県側参加者の内訳

長崎大学 14名、長崎県立大学 12名、長崎純心大学 2名、長崎外国語大学 7名

▽中国側参加者の内訳

福建師範大学（福建省） 5名、閩江（ミンコウ）学院（福建省） 5名、上海財経大学（上海市） 3名、上海電力学院（上海市） 1名、中南民族大学（湖北省） 5名

▽韓国側参加者の内訳

釜慶大学（釜山広域市） 8名、新羅大学（釜山広域市） 1名、東亜大学（釜山広域市） 1名、東新大学（全羅南道） 2名、慶南大学（慶尚南道） 1名、昌原大学（慶尚南道） 1名、済州大学（済州特別自治道） 2名、仁徳大学（ソウル特別市） 2名、誠信女子大学（ソウル特別市） 1名、新丘大学（京畿道） 1名

使用言語：日本語

内 容：○日中韓グループ討議・発表・全体討議

○出島和蘭商館跡の視察

○日中韓若者交歓会

#### （4）諸外国との交流

財団法人釜山広域市国際交流財団との友好交流協定に基づく交流

①2017 グローバルギャザリング釜山（釜山国際交流財団主催）への長崎県公演団の派遣

実施期間：平成 29 年 5 月 20 日（土）〔5 月 19 日（金）～5 月 21 日（日）（渡航期間）〕

実施場所：釜山広域市「三楽生態公園」

実施内容：外国人との文化体験・交流イベント

派 遣：「舞踊集団 百花繚乱（諫早市）」と長崎県国際交流協会書記

②釜山ー日本姉妹（友好）都市大学生インターンシップ交流事業（釜山国際交流財団主催）インターンシップ生 3 名の受け入れ

実施期間：平成 29 年 7 月 3 日（月）～7 月 14 日（金）（12 日間）

実施場所：長崎県長崎市

事業参加：韓国釜慶大学大学生 3 名

実施内容：各研修員受け入れ機関（NBC長崎放送、長崎県観光連盟、長崎県国際交流協会）におけるインターンシップ

使用言語：日本語

③「2017 ながさきみなとまつり」への韓国釜山広域市公演団招へい事業

実施期間：平成 29 年 7 月 29 日（土）～7 月 31 日（月）（3 日間）

実施場所：長崎県長崎市（長崎水辺の森公園、長崎市諏訪体育館2階など）  
 招へい団体：アリラン モッ(趣) テコンドー示範団  
 実施内容：「2017 ながさきみなとまつり」への出演（K-POP テコンドーダンス公演）、長崎県テコンドー協会選手（青少年）との交流

## B. 情報の収集及び提供事業

### 4) 日本語及び外国語広報誌の発行

#### (1) 日本語「なびあ」の発行

県内の様々な国際交流・国際協力の活動やイベント情報等を収集し、広報誌を発行して、県民の国際交流、国際協力活動への理解とイベントへの参加促進を図った（4回発行）。

- ・発行部数 2,600部
- ・送付先数 276か所（県内市町、公民館、図書館、県内外国際交流団体、賛助会員など）

#### (2) 外国語「NAPIA」の発行

県内在住外国人や短期滞在外国人を対象とした広報誌を発行し、本県の社会文化の紹介や生活情報、各地イベント情報などを提供して、地域理解の促進に努めた（英語版・中国語版・韓国語版、4回発行）。

- ・発行部数 英語版 1,400部、中国語版 1,400部、韓国語版 1,400部
- ・送付先数 68か所（県内市町、公民館、図書館、大学等、国際交流団体、九州各県国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所）

### 5) ホームページによる情報提供

長崎県国際交流協会の外国人による日本語弁論大会、国際交流県民参加促進事業、東アジア相互交流促進事業、C I Rと話そうなどの各種国際事業をはじめ国際交流、国際協力に関する様々な情報を収集して、より充実した内容で多言語化（日本語、英語、中国語、韓国語）し、情報提供を行った。また、県内の国際交流・国際協力団体や団体等が主催するイベントや講座等に関する情報を掲載した。平成29年度は、合計で38,121件のアクセスがあった。

アクセス件数（月別）

（単位：件）

平成29年4月	3,284	平成29年10月	3,670
〃 5月	3,443	〃 11月	2,789
〃 6月	3,860	〃 12月	3,794
〃 7月	3,061	平成30年1月	3,157
〃 8月	3,088	〃 2月	2,445
〃 9月	2,903	〃 3月	2,627

6) Facebook ページによる情報提供

平成 29 年 10 月に、新たな情報提供の媒体として公式 Facebook ページを開設し、国際交流・国際協力・多文化共生に関する情報発信を行った。

平成 29 年度 Facebook ページ「いいね」数	164
-----------------------------	-----

7) 交流フロアの運営・相談業務

国際交流、国際協力や海外留学などに関する様々な情報を収集し、Eメールによる情報提供・相談も含め、利用者への情報提供・相談業務を行った。また、パンフレット・図書コーナーにより、県民による交流フロアの利用拡大を図った。

平成 29 年度交流フロア来館者数 2,197 名

8) ディレクトリーの発行

県内における国際交流活動の活性化、市民参加の促進を目的としてデータベース化した国際交流・協力団体等の活動内容をまとめたディレクトリーについて、希望があった団体の情報についてホームページで公開した。

### C. 活動への協力及び支援事業

9) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

・登録家庭総数 22 家庭 (単位：家庭)

市町別	長崎市	諫早市	大村市	雲仙市	時津町
登録家庭数	12	2	4	2	2

・平成 29 年度斡旋件数 1 件 (受入家庭 1 家庭)

ホームステイした外国人 中国人 1 名

(2) 通訳・翻訳ボランティアの登録・派遣事業

・平成 29 年度新規登録者数 15 名

・登録者総数 55 名 (単位：名)

言語別	英語	中国	韓国語	スペイン語	イタリア語	フランス語	タイ語
登録数	50	2	2	2	1	2	1

(多言語重複登録あり：延べ登録者総数 60 名)

・外国人から、外国語による観光ガイドの依頼があり、当協会の通訳ボランティアを派遣した。

・平成 29 年度斡旋件数 29 件 (通訳・ガイド・翻訳従事者数 延べ 31 名 すべて英語)

・長崎港クルーズ客船受入委員会から依頼があり、松が枝国際ターミナルのインフォメーションデスクにおいて当協会登録の通訳ボランティアが活動を行った。

・平成 29 年度通訳ガイド従事者数 延べ 30 名

(3) 通訳ボランティアステップアップセミナーの開催

公益財団法人長崎県国際交流協会に登録している通訳ボランティアの観光ガイドの技術力や語学力を磨くためのステップアップセミナーを開催した。

開催日 平成 30 年 3 月 9 日(金)・10 日(土)  
場 所 出島交流会館 4 F 会議室 (長崎市出島町 2 番 11 号)  
出島和蘭商館跡 (長崎市出島町 6 番 1 号)  
講 師 通訳案内士 (英語) 武内 早苗 氏  
参加者数 3 月 9 日 8 名 (登録言語 : 英語)  
3 月 10 日 6 名 (登録言語 : 英語)

(4) 業務支援ボランティアの登録

業務支援ボランティアとして、主に出島交流会館交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどに協力いただいた。

- ・ 業務支援ボランティア 10 名  
(日本、中国、インドネシア、タイ、ベトナム)

10) ながさき国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流、国際協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際交流・国際協力活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して「第 19 回ながさき国際協力・交流フェスティバル」を開催した。

開催日時 平成 29 年 10 月 29 日 (日) 10 : 00 ~ 15 : 00  
場 所 出島交流会館 (長崎市出島町 2 番 11 号)  
参加団体 30 団体 (30 ブース)  
来場者数 約 1,300 名  
内 容 国際協力・交流団体の活動展示、民族手工芸品及びフェアトレード製品の販売、フリーマーケット、日本文化・世界の楽器・外国語の体験、クイズほか

11) 草の根国際交流支援事業

(1) 国際交流県民参加促進支援事業

① 草の根国際交流支援事業 (助成事業)

地域で活動する民間国際交流団体を支援するために、次のとおり 6 団体に助成金合計 600,000 円を交付した。

団体名	内容	助成金額 (円)
長崎「国際交流塾」	東山手「地球館」開館 20 周年ならびに長崎「国際交流塾」設立 25 周年記念事業	100,000

長崎国際交流写真協会	朝鮮通信使の世界の記憶遺産登録を目指して！「長崎・釜山日韓交流写真展&日韓フォーラム」	100,000
日本赤十字社長崎県支部	日本赤十字社長崎県支部・上海市紅十字会友好交流事業	100,000
オランダ・長崎ジャズ交流実行委員会	オランダ・長崎ジャズ交流 2017	100,000
アジア姿勢保持プロジェクト	寝たきりゼロのためのタイ・日姿勢保持ワークショップ 2017	100,000
長崎 - セントポール姉妹都市委員会	「核問題と平和：将来あるべき姿」に関する日米姉妹都市学生ディスカッションフォーラム in 長崎 2017	100,000

② 地域連携促進事業（国際交流スタート支援）

在住外国人と地元の人との交流を深めるイベントを初めて実施する団体への支援

団体名	内容	助成金額（円）
長崎ブレイクスルー	地図に飛び込め!!!Vol.1 WORLD 長崎県の幼稚園児から小学生までの子どもたちを対象にした長崎県内の留学生との交流イベント	70,602

③ 海外国際交流団体との交流事業（中国・韓国との交流支援）

・平成29年4月から6月まで、次のとおり事業関係書類（PR用チラシ、各事業要綱）を送付するとともに事業の趣旨及び内容を説明し、長崎県国際交流協会のホームページにおいても広報するなどPRを実施したが、応募がなかった。

<事業関係書類送付先>

○県内21市町、県内大学、県内国際交流・国際協力団体ほか

<事業の趣旨及び内容の説明先>

- 公益財団法人長崎県体育協会競技団体理事長会 （於 長崎市）
- NPO・ボランティア活動促進のための懇話会 （於 長崎市、佐世保市）
- 市町生涯スポーツ担当者会議 （於 長崎市）
- NPO法人長崎県レクリエーション協会総会 （於 長崎市）
- 長崎県文化団体協議会総会 （於 長崎市）
- 長崎県町村会 （於 長崎市）

(2) 東アジア相互交流促進事業

・民間国際交流団体が行う日中韓3か国による交流事業に対して、次のとおり1団



体に助成金合計380,000円を交付した。

団体名	内容	助成金額（円）
対馬アートファンタジア実行委員会	対馬アートファンタジア国際交流レジデンス	380,000

(3) 「2017 グローバルギャザリング釜山」 交流事業助成金

- 釜山市と釜山国際交流財団が世界の各都市との文化交流を深め、グローバル・ビレッジ共同体の意識を高めるために開催している「2017 グローバルギャザリング釜山」(参加期間:平成 29 年 5 月 19 日～21 日)に参加した団体を支援した。

団体名	内容	助成金額（円）
舞踊集団 百花繚乱	「2017 グローバルギャザリング釜山」への参加交流事業	246,006

12) 海外移住関連事業

- (1) 移住者留守家族、海外県人会にかかる連絡調整、相談業務を行うとともに、移住者留守家族、海外県人会に対し、「海外日系人協会だより」や県及び県内市町の広報誌、長崎県国際交流協会広報誌「なびあ」を送付し、情報を提供した。

- (2) 南米の県人会業務を支援するため補助金を交付した。(計 1,990,000 円)

ブラジル	1,720,000 円	ボリビア	90,000 円
パラグアイ	90,000 円	アルゼンチン	90,000 円

**D. 地域在住の外国人支援事業**

13) 外国人支援事業

- (1) 私費留学生への奨学金の支給

県内の大学に在籍する留学生 8 名に対して、経済的支援を行うために月額 15,000 円 (年額 180,000 円) の奨学金を交付した。(計 1,440,000 円)

(単位:名)

大学名	交付人数	国別内訳
長崎大学	1	マレーシア 1
長崎総合科学大学	1	マレーシア 1
長崎国際大学	2	韓国 2
長崎外国語大学	2	中国 2
長崎ウエスレヤン大学	1	ベトナム 1
長崎短期大学	1	韓国 1

(2) 私費留学生国民健康保険料の補助金交付

県内の大学に在籍する私費留学生 100 名に対して、国民健康保険料の一部補助として在学期間中 1 回に限りの補助として 6,500 円の補助を行った。(計 650,000 円)

(単位：名)

大学名	交付人数	国別・地域別内訳
長崎大学	26	バングラデシュ 1、中国 13、台湾 4、コンゴ 1、マレーシア 2、韓国 1、タイ 3、ベトナム 1
長崎県立大学	3	中国 2、韓国 1
長崎総合科学大学	11	バングラデシュ 1、中国 6、韓国 3、ベトナム 1
活水女子大学	3	ベトナム 3
長崎国際大学	22	中国 10、韓国 10、ベトナム 2
長崎外国語大学	12	中国 4、香港 2、韓国 6
長崎ウェスレヤン大学	13	中国 1、ネパール 3、ベトナム 9
長崎短期大学	10	台湾 4、ミャンマー 3、韓国 2、ベトナム 1

(3) 留学生住宅連帯保証制度の実施

民間のアパート等への入居契約に必要な連帯保証人の確保に悩む県内の留学生で、留学生向け住宅保険に加入した留学生について、在籍大学等との協力体制をもとに平成 13 年に連帯保証人制度を設置した。平成 29 年度は 1 大学（長崎県立大学）2 名の連帯保証を行った。

(4) 生活ガイドブック・災害チラシ・医療ガイドの無料配布

外国人にとって長崎県での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などを多言語（日本語・英語・中国語・韓国語）でまとめた冊子「ながさき生活ガイドブック」、災害時に役立つ情報をまとめた災害チラシ「知っておこう！災害が起こるその前に！！」、医療ガイド「病院に行く時につかう本」を県内の在住外国人に無料配布した。

14) 日本文化体験教室

県内に在住する留学生や外国人を対象に、伝統的な日本文化に実際に触れる機会や交流の場を提供して、日本に対する理解を深めてもらった。

事業名 「作ろう！日本の年賀状～オリジナルの年賀状を送ろう～」

場所 出島交流会館 1 F 交流フロア（長崎市出島町 2 番 11 号）

講師 日本折紙協会認定講師 宮本 眞理子 氏

開催日 平成 29 年 12 月 10 日(日) 13:30～16:00

参加者 12 名(中国 5、香港 1、コスタリカ 1、イラン 2、ベトナム 1、ザンビア 2)

15) 外国人による日本語弁論大会(実行委員会方式)

県内在住外国人の日本語学習の成果発表の場として日本語弁論大会を開催し、意見発表等を通して県民と在住外国人との相互理解を深めた。

開催日 平成 29 年6月 17 日(土)

場 所 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジ  
(長崎市平野町7番8号)

出場者数 12 名(中国 11 名、ベトナム 1 名)

表彰 最優秀賞 5万円、2位 3万円、3位 2万円、未来賞 1万円  
その他副賞

来場者 125 名

実行委員会 外国人による日本語弁論大会実行委員会  
(公財)長崎平和推進協会、(公財)長崎県国際交流協会

## E. 会員に関する事項

賛助会員	平成28年度	平成29年度	増減
法人	8	6	▲2
移住家族	5	5	0
個人	35	30	▲5

## F. 会議に関する事項

区分	開催年月日	議事事項	結果
臨時理事会	平成29年4月3日 (書面決議)	・臨時評議員会の開催について ・理事、評議員及び監事候補者の選任(案)について	原案通り承認
臨時評議員会	平成29年4月3日 (書面決議)	・理事、評議員及び監事の選任について	原案通り承認
第11回理事会	平成29年5月25日	・平成28年度事業報告 ・平成28年度決算報告 ・第6回定時評議員会招集(案)について	原案通り承認
第6回評議員会	平成29年6月12日	・平成28年度事業報告 ・平成28年度決算報告	原案通り承認
第12回理事会	平成30年3月22日	・平成30年度事業計画(案) ・平成30年度収支予算(案) ・国際交流フェスティバル事業準備資金、日韓友好交流促進事業基金積立資産及び財政調整積立資産の取崩について ・中期経営計画[2018年度～2022年度]の策定について ・資産運用規程の改定(案)について ・基本財産取り崩し基準(案)について ・平成29年度補正予算(案)	原案通り承認
臨時理事会	平成30年3月28日 (書面決議)	・臨時評議員会の開催について ・理事候補者の決定について	原案通り承認
臨時評議員会	平成30年3月30日 (書面決議)	・理事の選任について	原案通り承認
臨時理事会	平成30年3月30日 (書面決議)	・常務理事の選定について ・事務局長の任免について	原案通り承認